



6月定例会総合政策委員会で質問をする土橋勇司

さいたま市議会議員の土橋勇司です。
私は、地域の皆様からの要望などを受け、今後の課題として多かったものを以下に掲げ、1期4年の期間に実行していく考えです。

- 「地方創生を感じられる地域経済の仕組みづくり」
- 「子供たちが元気にのびのび育つ街づくり」
- 「若者が一生懸命に働ける環境づくり」
- 「お年寄りが安心して暮らせる街づくり」

その第一歩として、初めての議会となる6月定例会（総合政策委員会）において初質問を行いました。今号ではその内容（一部抜粋）を2頁に掲載しましたので、どうぞご一読ください。

市民の皆様の声を市政に反映させ、元気と活力、未来の生きがいを創り出し、「さいたま市」を魅力あふれる街、住み続けたい街となるような政策を提案していきます。

さいたま市議会議員

土橋 勇司

地域からの要望受け 地元事業も着々と進行中!!



今年度の役職



- 総合政策委員※1
- 大都市行財政制度特別委員※2
- 大久保地区青少年健全育成会 監事
- 自由民主党 さいたま市桜区支部 副幹事長

※1：総合政策委員会の付託事項－市長公室、都市戦略本部、総務局、財政局、経済局、出納室、選挙管理委員会、人事委員会、監査委員、農業委員会及び固定資産評価審査委員会に関する事項（予算委員会の所管に属するものを除く）並びに他の常任委員会の所管に属さない事項
※2：大都市行財政制度特別委員会の付託事項－大都市にふさわしい行財政制度確立のための調査研究、地方分権改革推進のための調査研究

1981年(昭和56年)1月10日生まれ(34歳)
 国士堂大学 工学部建築学科 卒業
 衆議院議員 神山佐市 公設秘書
 衆議院議員 自民党埼玉県連会長・
 前総務大臣新藤義孝 秘書
 2015年 さいたま市議会議員 初当選

総合政策委員会で初質問

さいたま市から始まる
地方創生の推進について

Q 土橋市議 総務大臣の秘書をしていた経験から、地方創生と観光政策について伺う。今年3月、待望の北陸新幹線と上野東京ラインが開業し、大宮駅のある本市のポテンシャルが格段に高まった。

新幹線の開業は、沿線地方では地方創生の起爆剤として多くの期待が寄せられている。さいたま市もさまざまな効果をもたらされるものと考えますが、経済効果などどのように考えているのか伺いたい。

A 商工観光部長 本市の経済効果について、具体的な試算はしていない。これまで関西圏とされてきた北陸地方との交流が容易になり、首都圏南部までのアクセスが向上し、交通の結

節点として、本市の拠点性は確実に高まっている。今後、人や物、情報などの流れをしっかりと市内に引き込めるよう、施策の検討、事業の推進に努める。

Q 土橋市議 これからさいたまクリテリウムや国際マラソン、世界盆栽大会、そして東京オリンピック・パラリンピックのバスケットボールが市内で開催されるなど、国際大会が目白押し。多くの観光客を獲得できる絶好のチャンスだ。民間企業や商店街を巻き込んで、本市の魅力を世界に発信しながら、地域経済の活性化に結びつけるべきだ。イベント開催に合わせた取り組みについて伺いたい。

A 商工観光部長 ガイドブックや(公財)さいたま観光国際協会のホームページで、さらには観光情報の発信においては観光スポットだけでなく、季節ごとのイベント、グルメ、土産品情報などを一体的に発信し、観光客の誘致、回遊に結びつくよう努めている。特に市内の美味しいもの情報を集めた「さいたまるしゅ事業」は、イベントの盛り上げ役にもなっている。

観光客を引きつけるコンテンツを一つでも多くし、市内での回遊、消費を高める取り組みを進めていく。

委員会質問を終えて

私の
考え 提案

総合政策委員会での初質問で、私は冒頭に地域創生と観光政策について取り上げ、新幹線・上野東京ラインの開業における本市の経済効果について質問しました。しかし、市には経済効果の試算や具体的な計画はありませんでした。大宮駅が東日本のハブステーションとして、少しでも多くの方に利用し、消費していただくためには戦略的な取り組みが必要です。そのためには目標値となる試算をはじめ、計画策定は必須です。

また、国際的なイベント開催がこれから続きますが、観光客をしっかりと誘致するには、さまざまなおもてなしをこちら側が用意しなければならないと思います。例えば、さいたま国際マラソン大会では埼大通りの一部がコースに入っています。埼大通り商店会にとって、この機会を絶好のチャンスに変えるような支援策など、地域を元気にするための政策提案をこれからどんどんしていこうと思います。

国が現在、全力で進めている地方創生事業ですが、地方にはまだまだ漫然とした雰囲気を感じます。地方がより主体的になった事業推進を目指し、全力で取り組んで参ります。

質問全項目(6月定例会/総合政策委員会)

1. 地域経済の活性化に向けて
 - ①鉄道延伸等に伴う観光客誘致について
 - ②外国人観光客の誘致について
 - ③大規模イベントの実施と連動した商店街振興策について
2. 防災、減災について
 - ①防災ガイドブックの作成目的及び内容等について
 - ②防災訓練の取り組みについて
3. 指定管理者制度について
 - ①現在の数や運用状況について
 - ②管理者の選定基準や指定期間について

紙面の都合上、委員会質問の全文は掲載できません。質問の詳細についてはさいたま市議会のホームページをご覧ください。
<http://www.city.saitama.jp/gikai/index.html>

さいたま市政への皆さまの声、ご意見・ご要望をお寄せください。

土橋勇司 市政事務所 〒338-0814 さいたま市桜区宿110-4
 TEL : 048-854-7918 / FAX : 048-854-7786 E-mail : info@y-dobashi.sakura.ne.jp

<http://y-dobashi.jp/>

